

特 87

231

筆曲新譜

山田流様
狩



調子合せ法

箏の調子はオルガン及び十二律調子笛又は近時発明の坂本式琴調子笛に依りて合せ
事を得べき其方法は下図に示す如く箏の絃をオルガン又は調子笛の音名と全し音と
るよりに琴柱を据へる者なり假令へば平調子をオルガンにて合せるにはオルガンの
音名の(イ)と琴の絃の第一と第五絃と全音に合る様に琴柱を据へ(ニ)を第二絃に(ホ)を第三絃
に(ヘ)を第四絃に(ト)を第六絃に斯くして漸々下図に示す通りに合せる者なり其他の諸調子
も此と同一方法にて下図に示す如く調律する事を得べき

琴ノ絃名	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾
平調子	オルガン音名 イ ニ ホ ヘ イ ロ ニ ホ ヘ イ ロ ニ ホ 十二律調子笛音名 黄 一 平 勝 黄 鶯 一 平 勝 黄 鶯 一 平 坂本式琴調子笛音名 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平												
半律調子	オルガン音名 イ ニ ホ ヘ イ ロ ニ ト イ ロ ニ ホ 十二律調子笛音名 黄 一 平 勝 黄 鶯 一 断 双 黄 鶯 一 平 坂本式琴調子笛音名 平 平 平 平 平 平 平 断 双 平 平 平 平 平												
雲井調子	オルガン音名 イ ニ ト ト イ ロ ニ ト イ ロ ニ ホ 十二律調子笛音名 黄 一 断 双 黄 鶯 一 断 双 黄 鶯 一 平 坂本式琴調子笛音名 平 平 断 双 平 平 平 断 双 平 平 平 平 平												
曙(中)調子	オルガン音名 イ ニ ホ ヘ イ ロ ハ ホ ヘ イ ロ ハ ホ 十二律調子笛音名 黄 一 平 勝 黄 盤 神 平 勝 黄 盤 神 平 坂本式琴調子笛音名 平 平 平 平 平 空 中 平 平 空 中 平 平												
古今調子	オルガン音名 イ ニ ホ ト イ ロ ニ ホ ト イ ロ ニ ホ 十二律調子笛音名 黄 一 平 双 黄 鶯 一 平 双 黄 鶯 一 平 坂本式琴調子笛音名 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平 平												

備考 山田流、雲井調子ハ巾ノ絃ハ平調子ノ終ナルモ生田流ハ半音下ケテ(ホ)(断)(鶯)トナスコト多シ

音符休止符左右手法其他之記号

音符	音の長短を顯す者にて琴の絃名即ち一より十迄の數字と斗爲巾の十三字及び右手法の或記号に此音符を附記して其絃音の長短を示す	再附点音符	附点音符に更に一点を附加したる者にて附点音の外更に其二分の一だけ延長すべきものとす故に全音符に附記すれば全音符と二分音符と四分音符とを合計したる音長となるが如し
全音符	大凡四秒時間には渉る音長にして通常四拍手の間を保つべき音長とす左圖は五の絃の場合と示す者にて以下凡て第五絃の例を用ふ	休止符	彈奏中暫時奏樂と休止すべき者にて其休止時間の長短を示す記号なり其種類は音符と同じく八種にして其長短も又音符と全し
五分音符	五〇〇〇	二分音符	全音符の二分の一の音長にして通常二拍手即ち二秒時間に渉る音長とす
四分音符	五〇	四分休止符	二分音符の二分の一の音長にして通常一拍手即ち一秒時間に渉る音長とす此音符には只琴の絃名のみを記し別に記号を附せず
八分音符	五	八分休止符	四分音符の二分の一の音長にして通常一拍手の間に或る絃を二回彈ト得べき音長なりとす
十六分音符	五	十六分休止符	八分音符の二分の一の音長にして通常一拍手の間に或る絃を四回彈ト得べき音長なりとす
三十二分音符	五	附点休止符	以上六種の休止符に附記して其功用を顯はす者にて附点音符と全く之を附したる休止符は其固有の休止より更に二分の一だけ余分に休止すべき者とす
附点音符	以上六種の音符の何れかに附加すべき者にて此附点音符を附記したる音符は其固有の音長の二分の一だけ更に延長すべき者也故に四分音符に記する時は四分音符と八分音符とを合計したる音長となるが如し記入法は各音符の右側に・	再附点休止符	附点休止符に更に又一点を附記したる者にて附点休止符の外更に其二分の一だけ余分に休止すべき者とす凡て休止符は音符の間に記す

45. 1. 20
内交

(二)

右手法	合せ爪以下半拘爪に至る迄を古來右手十七法と稱せり此十七法の記号にも音符の記号を附記して長短を示す	輪の連	中指の爪の右側にて第一絃を左方に向て其手の形状恰も輪を畫くが如く(シユウ)と拂ひ撫する者なり若し他の絃を撫すべき時はフの上部に其絃名を附記す
拇指	拇指を用ひ可き場合は只琴の絃名のみを記し別に記号を附せず運指法は排爪の外は巾の方より第一絃の方に向て彈す可き者にて彈奏上此指を使用する事最も多し	引の連	中指に示指を添へ第一絃より巾の絃まで引き終る者にて最初の二絃と最終の二絃は強聲に中途は弱音に撫するを通則とす左圖一例は一より巾迄引き終る者にて二例は十の絃にて止まる可き場合を示す
示指	絃名の上部にIを附して記号とす運指法は第一絃の方より巾の方に向て彈すべき場合多し左圖は第五絃なり	半引の連	引連と全一の彈法なれども中途の絃即ち五六の絃より初め巾の絃にて終る者とす中途にて止まる時等は引連の記号法に全ト
中指	絃名の上部にIIを附して記号とす運指法は示指に同じ左圖は第五絃の場合を示す	引の拾	引連と全一の彈法なれども第一絃より中指示指にて彈じ中途に及び中指を除き只示指のみにて巾の絃まで引き終る者とす中途の絃にて止まる時等引連の記号法に全ト
合せ爪	拇指と中指又は示指にて甲乙二絃を同時に彈する者なり左圖は十五の両絃を中指と拇指にて彈す可き合せ爪也	割の爪	最初示指にて或る二絃を掻き次に中指にて次の二絃を(第一絃の方に當る絃)掻き最後に拇指にて或る一絃を彈する者とす而て示指及び中指にて掻くべき絃は拇指にて彈すべき絃より中間に三四絃を隔てたる第一絃の方の絃とす(俗ニシヤシヤテント云フ)
掻き手	中指に示指を添へ第一二絃を巾の方に向て(シヤン)と掻く者とす若し他の絃を掻く可き時は9の上部に其絃名を附す即ち9 ^ハ 等の如し	波の反	最初中指示指にて第一二絃を掻き次に巾爲の絃を中指の爪裏にて左方に向て撫し終りに最初の如く一二絃を掻く者とす而て第一回目を表二回目を裏三回目を表と稱す時として二回目の裏より始め三回目の表にて終ることあり即ち左圖一例及二例の如し
連(一名裏連)	中指示指は爪の裏にて拇指は爪の表にて三指同時に巾の方より第一絃の方に向て撫する者にて俗に(サアテリン)と云ふ而して其最終の絃は拇指のみにて彈する者とす左圖一例は巾より一まで撫し終る者二例は五の絃にて止まる者なり	流し爪	拇指の爪角にて巾より第一絃の方に向て走らす者にて俗に(カアテリン)と云ふ而して最初の二絃と最終の二絃は強音に中途は弱音に彈するを普通の法則とす左圖一例は巾より第一絃まで撫し終る者二例は第五絃にて止まるべき者なり

(三)

排爪	中指の爪と其指頭との間に或る一絃をはさみ最初左方に次に右方に向て(ゾー)とする可き者とす左圖一例は四の絃を左方に二例は四絃を右方に向て擦る者なり	半拘爪	拘爪と全一の手法なれど只示指にて彈する絃のみは貳分音符にて彈する者とす左圖は十拘の半拘爪にして示指は六の絃のみを彈して七絃を彈せず此外向半、短半、等の種類あれども詳説の要無し
西四		左手法	右手にて彈する絃音に時々高低其他の變更を生せしむる者にて古來八法の稱あり
排爪	拇指の爪の裏角にて或る絃を一絃の方より巾の方に向て下より上に(リン)とすくも者とす左圖は第五絃の場合を示したる者とす	掩	或る絃を彈したる后其音を高くする様に押と半音高上せしむる様に押との二種あり共に右手にて彈したる后其音響を左手にて押し高むる者にて左圖一例は五絃の一音二例は半音掩なり
ス五		押	或る絃を初めより押しして彈する者にて左手の示指中指を併用す又甲乙二絃に跨りて二絃共に押べき時は手前の絃を拇指にて向ふの絃を中指示指にて押す之を(カケ押)と稱す左圖一例は五絃の半音二例は一音の押とす
押合せ爪	乙甲二絃の第一絃の方に當る絃を手前の絃音と同音になる迄押しつゝ二絃全時に(ツン)と彈する者なり左圖は五の絃を押しつゝ六の絃と同時に彈する場合を示す	撞	或る絃を彈したる后左手中指の頭にて其絃を突き其音を高く上せしむる者とす而て掩は其音を押し止め撞は急に放つとの別あり左圖は第五絃の撞なり
五×六		觸	或る絃を彈したる后左手示指中指にて其絃をつまみ右方に向つて引きゆるめ其音を半音程低下せしむる者とす左圖は第五絃の觸なり
散爪	中指の爪の右側にて第一絃を(シユウ)と擦る者にて輪連に似たり然とも輪連は輪の廻るが如き手法を爲し散爪は絃の位置を距る上方二三寸の處より下手する者とす左圖は第一絃の散爪を示す	重押	或る絃を彈し押しして放ち又急に押し止むる者とす右圖は五絃の場合を示す
III		搖	或る絃を彈し其音を動搖せしむる者にて撞を數回重ね最後に押し止むる者なり左圖は第五絃の場合を示す
拘爪	俗に(カラカラテ)と稱する者にて最初或る一絃の上に拇指を置き其絃より算へて五本向ふの絃に示指を掛け手前の方に向つて貳つの絃を彈ト次に拇指の絃より算へて六本向ふの絃に中指を掛けて全しく二つの絃を彈し終りに拇指を置きたる絃を彈する者とす而て其拇指にて彈ぶる絃の名に従ひ十拘八拘等の名あり左圖は十拘の場合を示す其音長は通常四分音五個にて彈す	早拘爪	拘爪の音符の早き者にて通常四分音符一個と八分音符四個即ち三拍手の間に彈し終る者多し而て拘爪及早拘爪は拇指示指中指の記号を知れば別に何の記号も要せず
六七五六十			

(四)

リン ツン テン コロリン コーロリン ^{そら} ^を
 十女ノ十ノ巾為斗十九八 ^{四絃指丸} 西西〇 ^ス 奉斗十女

ルン テーツ トン チ テ チ テ ^{みす} ^て
 女ノ十九五斗十斗十 } 養斗為八巾ノ巾

チン サアラリン ツン テン ツン ツル テン ナン トン カ ラ テ ツ トン テン
 為レ七六七六六六五斗六五六十女 五十ノ

に は まつら ん ものを
 巾為斗年 奉斗為巾ワ巾為斗 奉養十女十八

申く かーりーの かほる
 ツンテ チン トン コーロリン ^{巾四絃指丸} ^{サアラリン} トン テ ツンルン
 斗為巾五十九八 } 養レ 五斗年ノ巾為

かほる つば さ
 リーン ^サ ^ン } | 三三八 九 | 三三八 ノ 女 | 十九八七

は くもに きえ こえ
 リーン ^{一絃音速} ^{中四九進環爪} ^{サアラリン} ツ テ ト ツ コーロリン チン ツン
 交〇 } } | 7〇 | 九九八五九 | 十九八為斗斗

は あはれに きま ゆ ^{漸々徐々ニ}
 テナ テン ツ コーロリン テン ^{九ノ絃一音上げ八絃半音下} ツ テ ツ テ ツン } | 奉〇

(五)

あ ま ^{最ニ緩徐ニ}
 } } | 七x〇 } } | 養 } | 養 養 | 三西五 七交七 八九

トン コロリン テン ツンテン チ ツン コーロリン ト テ テ レ
 五ノ十九八七交七ノ九八七六五西九九九

チン チン トン テーツ トン トン テン ツン ^サ ^ン } | 七九斗 | 為七為ノ
 十九五 十 七 七 為 養 養

コロリン チ ツン テン ^サ ^ン ナ テ ツン テン サアラリン ^サ ^ン リン テ
 十九八ノ九八九 養ノ八七交七レ交 養七九

レレン コロリン テン ト ナ コーロリン テン ツン ツン テン ツン トン
 九九十九八七 六斗十九八七交交ノ七交三

テン ツン テン テン ツン ト ナ コーロリン テン ツン テン コロリン トン
 七 養 為 十斗 西九十 九八七交七ノ十九八三

コーロリン ツン テン ツン テン ^サ ^ン ツン テン テン ^サ ^ン チ
 七六五ノ六五ノ六五ノ 交七ニ交 養為

ツ コーロリン テ ツン トン テン トン ^サ ^ン ^{最ニ緩徐ニ}
 斗 十九八七九十 七十七 奉〇 | 十九五 十 養 為

(六)

たひ ————— て ————— たち —————
^{ツン テン ナン テン トン トン テン ナン コーロ リン} ^{テン テ ナ トッ ナン テ} ^{ツン}
 斗十斗十 西西 九斗十 九八 七九十 六斗 十九

————— と ————— ま ————— ぼ —————
^{ナ ッ コーロ リン} ^{テ ッ テン ツン} ^{ツーン ヨッ テ トーン} ^{ロン}
 ノ 為斗十 九 女 八九 十 斗 } 九 〇 九 九 七 〇 七

なごり ————— は まば ま わす ————— れ
^{ジャン ジャン} ^{コーロ リン} ^{ジャン} ^{テン} ^{ツン} ^{ナ ッ テン ツン} ^{テン シュウ} ^コ
 奉 卷 } 十 九 女 卷 } 七 交 七 父 九 八 七 〇 十

————— ね ————— ど はつは ち —————
^{ロ リン} ^{コーロ リン} ^{ジャン} ^{ジャン} ^{ツン} ^{テン} ^{ツン} ^{ジャン} ^{ジャン} ^{テン} ^{テン}
 九 八 七 六 五 } 卷 七 卷 斗 為 九 卷 〇 卷 ノ 九 九 ノ

ぐる ま ————— めぐる ————— ひ ————— の
^{ツン ツン} ^テ ^{トン} ^{テン} ^{ツン} ^{シュウ} ^コ ^ロ ^{リン} ^{テン} ^{テン} ^{ツン}
 ノ 八 八 ノ ノ 九 五 十 ノ 九 〇 十 九 八 七 九 十

なが ————— え ————— つら ————— ね ————— て —————
^{ツン} ^{ルン} ^テ ^{トッ} ^{ツン} ^ナ ^{テン} ^{ツン} ^{テン} ^{ツン} ^{トッ} ^{テン} ^{ナン} ^{テン} ^{ツン} ^{ルン}
 斗 年 九 五 斗 ノ 為 十 斗 九 ノ 交 三 七 十 九 八 八

みす ————— む ————— あら ————— ず
^{ジャン} ^{ジャン} ^{トッ} ^{テン} ^テ ^ト ^ナ ^レ ^ト ^ツ ^{コーロ} ^{リン} ^{ツン} ^{ジャン}
 卷 〇 卷 } 三 七 九 五 十 年 七 斗 七 六 五 卷 〇

みしせ ————— む ————— ひ と や ————— は ち の と し —————
^ト ^ト ^テ ^{テン} ^{ジャン} ^{ツン} ^{ツン} ^テ ^ツ ^ト ^{ナン} ^{テン} ^ナ ^テ ^{ジャン}
 } 七 九 十 為 卷 ノ 斗 斗 十 九 } 五 斗 十 斗 十 卷

(七)

ま る も まらぬも ————— は な ————— の —————
^{ナン} ^ナ ^{テン} ^{ジャン} ^ナ ^テ ^{ツン} ^{テン} ^ナ ^{ナン} ^{ツン} ^{コーロ} ^{ツン} ^{ルン}
 } 十 斗 十 } } 卷 巾 為 斗 十 九 十 斗 十 九 八 八

か げ ————— あひ ————— や ぞ ————— ぼ —————
^テ ^{ツン} ^{テン} ^ナ ^テ ^{トン} ^テ ^ツ ^{ルン} ^{ナン} ^テ ^ツ ^{トン} ^{コーロ}
 ノ 九 七 七 十 七 五 ノ 十 斗 年 ノ 為 十 斗 七 為 斗

————— まて ————— すが の ぬ の ち が き ————— は る —————
^リ ^ツ ^ナ ^{ナン} ^サ ^ア ^ツ ^{ルン} ^{ツン} ^ナ ^ツ ^ツ ^テ ^テ ^ナ ^ツ ^テ
 十 斗 為 ノ 為 六 六 ノ 六 為 斗 斗 十 九 十 斗 九

ひ も ちたずらに ひかす ————— す
^{ツン} ^ナ ^ツ ^ツ ^{テン} ^{ナン} ^ツ ^ト ^ツ ^{ナン} ^{ナン} ^ナ ^ツ ^{ジャン}
 ハ ノ 巾 為 ノ 為 為 為 為 八 七 八 為 巾 巾 為 卷 ノ

ごま ————— て は な ————— じ
^{ツン} ^{ツン} ^ナ ^ナ ^{トン} ^ナ ^リ ^{レン} ^{ツン} ^{テン} ^{ナン} ^サ ^ア ^{リン} ^{テン} ^チ ^コ
 斗 斗 ノ 為 為 七 ノ 為 為 十 斗 為 為 卷 為 為 為

————— ろ ————— む ————— なれ ————— ち —————
^ロ ^{リン} ^{ナン} ^{テン} ^ツ ^ト ^ツ ^ナ ^ツ ^{ナン} ^{ジャン} ^{ジャン} ^{リン} ^{ナン} ^{ナン} ^{ナン}
 斗 十 ノ 為 十 九 五 九 十 斗 七 卷 卷 七 斗 ノ 斗 斗

た も ————— その かに ————— そみ ————— て —————
^ノ ^ノ ^{ナン} ^{ナン} ^テ ^ツ ^{トン} ^ツ ^テ ^ツ ^{ナン} ^ナ ^ツ ^テ ^ツ ^テ ^ツ ^テ
 ノ ノ 斗 斗 ノ 十 九 五 九 十 斗 為 斗 十 斗 九 八 七

の べ も ————— や ま ————— べ ————— も ち ち 申 忍 —————
^ツ ^{ジャン} ^ツ ^ツ ^サ ^ア ^{リン} ^{テン} ^ナ ^リ ^{ジャン} ^{ナン} ^{ナン} ^ナ ^年
 父 卷 ノ 女 女 九 九 ノ ノ 斗 年 卷 ノ 九 斗 十 年



30

074542-001-8

特67-231

山田流箏曲新譜

井上 才蔵/編

M45

CEI-1919



特67

231